

職場トレーナー制度

「職場トレーナー」とは？

年齢の近い先輩職員が「職場トレーナー」となり、仕事のサポートを行います。気軽に質問や相談ができる職場トレーナーは、新規採用職員にとって心強い存在です。

行政ならではの多彩な業務で、
未来へのまちづくりを担います。

山下 (平成26年度入庁)

行政 先輩トレーナー

住宅都市局 一人一花推進部
一人一花推進課

ある1日のスケジュール

- 9:15 出勤、メールチェック
- 9:30 書類作成、電話対応
- 10:30 出前講座
- 12:00 昼休み
- 13:00 イベントに向けた業者との打ち合わせ
- 15:00 花壇活動団体への取材(松原さんのサポート)
- 18:00 退庁



どんなことにも果敢に挑戦して、
まちとともに成長していきたい。

松原 (令和5年度入庁)

行政 後輩(新規採用職員)

住宅都市局 一人一花推進部
一人一花推進課

ある1日のスケジュール

- 9:15 出勤、メールチェック、HP・SNSチェック
- 10:00 書類作成、電話対応
- 12:00 昼休み
- 13:00 内部協議
- 15:00 花壇活動団体への取材
- 18:00 退庁

Q.現在の業務の内容を教えてください

山下 花による共創のまちづくりを目指す取り組み『一人一花運動』推進のため、花緑に関するイベントやガーデンコンテストの準備・運営などを担当しています。

松原 『一人一花運動』に関するプロモーション担当として、主にSNSや市政だよりなどの広報紙に掲載する記事の作成などを行っています。

Q.仕事のやりがいをどこに感じますか？

山下 市民や企業の方々と一緒に花をテーマにしたまちづくりを行う中で、自ら立案した企画が実現でき、まちの役に立てた時です。

令和5年度には、長年の課題だった活動団体の方々の水やりの負担軽減のため、花壇の近くにある企業などから水をご提供いただく『一人一花水やりパートナー制度』を立ち上げることができました。



▲「一人一花運動」のイベント風景

松原 花を植える活動を通して地域の方と企業がつながったり、イベントを機にそれまで関わりがなかった方同士が良好な関係を築くなど、業務を通じて人と人の結びつきを身近で実感できることです。

Q.職場の環境や雰囲気はいかがですか？

山下 どんな業務にも皆で前向きに取り組む、活気あふれる明るい職場です。イベントに対しても、常にチームで丸となって頑張っているおかげで、毎回大きな達成感や充実感を味わうことができます。

松原 先輩方は皆さん気さくで優しい方ばかりです。おかげで、入庁1年目の私もすぐに



◀「一人一花運動」のTシャツとグリップのぬいぐるみ

職場に馴染むことができました。コミュニケーションを大切にしている職場なので、常に明るく楽しく仕事ができます。

Q.先輩から後輩へ、後輩から先輩へ、それぞれどんなことを伝えたいですか？

山下 先輩や上司のアドバイスを素直に受

け入れ、真面目に業務に取り組む松原さんの姿勢は、同じ職場で働く皆のいい刺激になっています。今後も一緒に頑張りましょう！

松原 山下さんからはいつもの確かな指示やアドバイスをいただいています。職場の皆さんからもとても信頼されている先輩で、心から尊敬しています。

Q.福岡市職員を目指す人へのメッセージをお願いします

山下 公共サービスの提供から、まちづくりや環境保全まで、福岡市には多種多様な業務があります。今やりたいことが明確でなくても、多くの業務を経験することできっと

自分の力を活かせる仕事や目標が見つかります！

松原 上司や先輩、同期など、たくさんの人と出会いながら、地域に貢献できる素晴らしい仕事です。私たちと一緒に、福岡市をさらによいまちにしましょう！



数字で見る福岡市の働き方

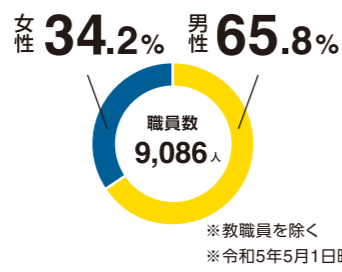
ワーク・ライフ・バランスの推進

ワーク・ライフ・バランスを推進するため、産前産後後休暇や育児休業のほか、育児短時間勤務、子の看護休暇など、子育て支援のための制度を設けています。

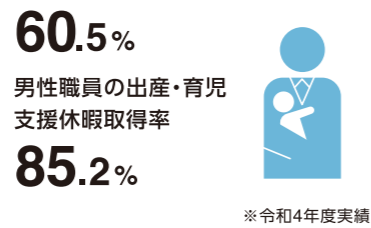
また、「福岡市特定事業主行動計画」を策定し、育児休業や年次有給休暇などについて職員の取得数値目標を設定したり、毎週水曜日のほか、毎月「1～7日(い～な)ふくおか・子ども週間」を定時退庁日とするなど、様々な職場環境の整備を行っています。

加えて、勤務の終わりから翌日の勤務開始までに11時間の休息時間を確保する「勤務間インターバル」を導入するなど、職員のWell-beingの向上と生産性の向上の好循環を生み出す取組みのほか、始業時刻を前後2時間の範囲で変更できる早出遅出勤制度や在宅勤務制度など、柔軟な働き方にも取り組んでいます。

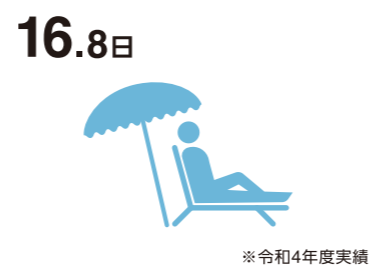
職員数



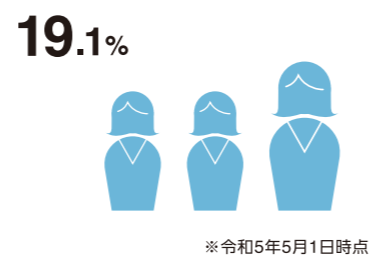
子どもが生まれた男性職員の育児休業取得率



平均年次有給休暇取得日数



女性の管理職



勤務条件・待遇

■ 配属先

新規採用職員は、多くの人が、市民と接する部署等に配属されます。できるだけいろいろな仕事を経験してもらうため、局・区(消防吏員は、消防本部・消防署)にわたる人事異動を行っています。

■ 休日・勤務時間

休日は土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日、年末・年始です。勤務時間は原則として午前8時45分から午後5時30分までです。

※消防吏員など、交替制勤務に従事する職員は、休日異なります。

■ 福利厚生

病気やけが・出産・結婚などのときに給付を行う事業や健康診断の実施、生活や住宅取得などのための各種貸付、余暇活動の支援事業などを行っています。

■ 給与・諸手当

右の表は新卒者を例にとった給与月額(給料+地域手当)です。このほかに条例などの定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)などが支給されます。

※上位の学歴や経験年数を有する人は、一定の基準により加算されることがあります。

採用時給与月額

※令和5年4月1日現在

上級(大学卒業程度)	215,820円
中級(短大卒業程度)	194,590円
初級(高校卒業程度)	183,260円
消防吏員A(大学卒業程度)	223,080円
消防吏員B(高校卒業程度)	196,240円
獣医師	227,480円
保健師(大学卒業の場合)	220,880円
保育士(短大(2年)卒業の場合)	194,590円

■ 昇任

行政事務・行政技術の場合



消防吏員の場合

